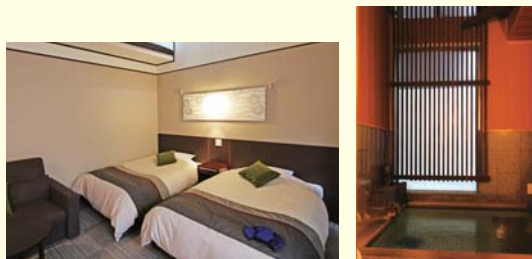




草津のB&Bの宿

※料金は1泊朝食付きの金額です(消費税込み、入湯税別)

湯畑草菴



湯畑前、大人のためのB&B

湯畑前の好立地にあり足湯カフェを併設。宿泊は中学生以上からなので、静かで落ち着いた雰囲気を求める方に。湯畑ビューの客室は2室、ほかに露天風呂付き客室もある。パンやソーセージ、コーヒー、スープの朝食サービスあり。2012年12月オープンで全16室。住所：群馬県吾妻郡草津町118-1 Tel:0279-89-1011 料金:7,560円～

湯畑の宿 佳乃や



全室に洗面所、トイレを完備しているので過ごしやすい
ラウンジではロッキングチェアに座ってゆっくりできる

ロビーラウンジで寛ぎのときを

四万温泉「時わすれの宿 佳元」の姉妹店でオープンした2013年7月。館内は温かみある木目調で1・2階は禁煙室、3階は喫煙室の全14室。ラウンジでは紅茶やコーヒー、アイスを無料で提供しているほか、パンやオムレット、サラダなどの軽朝食も無料。駐車場は12時まで利用可。住所：群馬県吾妻郡草津町草津95 Tel:0279-88-2422 料金:6,500円～

赤ちゃん・キッズ大歓迎の宿 ゆたか



滑り台やおもちゃなどが置かれたプレイルーム
オーナーが描いた絵で楽しい気分になれる浴室

小さいお子様連れならココ

お子様連れでも気兼ねなく温泉旅館に泊まれるように、子ども連れに特化した全10室の宿。布団はセルフサービスで、ひとりでも大人数でも同一の料金設定。風呂(入浴料別途)はすべて貸し切りで、湯畑源泉を注ぐ。住所：群馬県吾妻郡草津町草津97 Tel:080-5427-6186 料金:5,300円～(素泊まり4,800円～、小学生半額、小学生未満無料)

お豆の小宿 花いんげん



信楽焼の「豆風呂」。ほかにハート型や丸型などがある
こちらの客室のテーマは「だだっちゃん」。ベッドが置かれた和風モダンタイプ

2016年NEW オープンの話題の宿

草津の老舗和菓子店、清月堂がプロデュースした全10室の宿で、エンドウ豆やソラ豆、花豆など「豆」をテーマにしたインテリア。サービスで付く朝食はさまざまな豆を使った「健康お豆朝食膳」。かわいい形の4種類の貸切風呂はすべて湯畑源泉を100%かけ流し。住所：群馬県吾妻郡草津町草津92 Tel:0279-88-3447 料金:7,600円～



プレゼント情報 **ペア5組♪**
熱乃湯「湯もみと踊りショー観覧券」
巻末のアンケート用紙にご記入の上、官製はがきにてご応募ください。

Profile CHIKAKO NOZOE
旅行作家 **野添ちかこ**
観光の専門紙記者を経て、2006年からフリーで活動を開始。「すこやか健保」、BIGLOBE温泉、マイナビニュースなどで温泉記事を連載中。著書に「千葉の湯めぐり」。一般社団法人日本温泉協会理事、3つ星温泉ソムリエ、温泉利用指導者(厚生労働省認定)。宿のミカタブプロジェクト チーフ・アドバイザー。



1 湯もみ唄にあわせて行う「湯もみと踊りショー」は1日6回公演。希望者は実際に湯もみの体験もできる。大人600円。●熱乃湯 Tel:0279-88-3613 2 熱乃湯で行われる今年8年目の「草津 温泉らくご」。毎日20時～開演。入場料は大人1,000円(草津 温泉らくご事務局 Tel:0279-88-5118) 3 百年石制作は無料(4月中旬～12月初旬)。所要時間は30分程度～、一人から対応可能。●環境体験アミューズメント(品木ダム水質管理所内) Tel:0279-88-5677 4 カピバラの「まりも」も温泉に入る。ほかにフタコ、ワニ、ヘビ、サルなどさまざまな動物、爬虫類がいる。入園料は大人1,000円、8時30分～17時30分 ●草津熱帯園 Tel:0279-88-3271 5 古くは日本武尊や源頼朝も訪れた。湯畑の石欄には草津を訪れた偉人や著名人の碑が刻まれている。6 草津温泉を世界に紹介したドイツ医師、ベルツ博士の胸像。●ベルツ記念館 Tel:0279-88-0880



宿泊スタイルの新潮流、次々と

「天下の薬湯」と呼ぶにふさわしい湯の力を持つ草津温泉は、多くの文人墨客をはじめ時の権力者たちをも惹きつけてきた。8代将軍、徳川吉宗は温泉の湯を江戸まで運ばせたといわれ、近代医学の祖、エルヴィン・フォン・ベルツ博士は「世界第一級の温泉保養地」と絶賛した。そんな草津温泉にここ数年、夕食なしでリーズナブルに滞在できる新スタイルの宿が続々と誕生している。

「B&B」とはベッド&ブレックファーストの略。宿泊と朝食のみで、夕食は外で食べるスタイルをとる宿のことだ。草津のB&Bの宿は足湯カフェを併設していたり、老舗和菓子店がプロデュースしたり、子ども連れ客大歓迎だったり、それぞれ個性が際立っている。いずれもB&Bあるいは素泊まり+朝食サービスの形式で安価に泊まれるが、宿には湯畑の源泉が引かれ、浴室では源泉かけ流し100%の温泉を堪能できる。

鉄をも溶かす強酸性泉とは？

草津の湯は、舐めるとレモン水のように酸っぱいのが特徴。pH(物質の酸性、アルカリ性の度合いの指標として用いられる水素イオン濃度指数)が2前後の強い酸性泉は、太い釘をたった1週間針金くらいの細さにまで溶かしてしまうほどの強力で、水虫や皮膚病に特に効果を発揮するといわれている。さらに熱い源泉ではおよそ95℃のところもあり、そのままでは入浴できない。そこで湯の温度を下げてまるやかにするのが、草津に昔から伝わる入浴法「湯もみ」だ。「草津よいとこ」一度はおいで〜という有名な湯もみ唄に合わせて、6尺(180cm)の長い板で湯をかき回す。観光客も

湯もみを体験できるのが「熱乃湯」で行われている「湯もみと踊りショー」1. 午前・午後と公演しているので行ってみよう。同じ熱乃湯で、夜はプロの落語家による「草津温泉らくご」2. も行われている。一方、草津の湯の威力を知るのもってこいの施設が「環境体験アミューズメント」(品木ダム水質管理所内)。国(国土交通省)は、強酸性泉をそのまま川に流すと魚が棲めなくなるなどいろいろ障害が起るため、石灰を投入し中和させている。こうした取り組みから草津の湯の特異性を感じずに

はいられない。この強力な泉質を活用し、観光客も体験できるのが「百年石制作」3. だ。石灰石にペンキで絵や文字を描いて草津の温泉に二日ほど浸けると、ペンキでコーティングされた部分だけが浮かび上がるといえる。楽しみながら草津の湯の特質を学習できる。最後に紹介するのは「草津熱帯園」4. こちらは昭和45年に開業。温泉熱を一部利用したドームの中に、驚くほど豊富な種類の亜熱帯生物が飼育されている。足を延ばして、草津をもっと知る体験をしに出かけてみよう。